

事業番号	03 03 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	コンプライアンスの推進		部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課
			実施期間	H27～	E-mail	comp-gvosei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策						

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<p>【現 状】 適正な事務処理のため、部局長からなるコンプライアンス推進本部会議を通じて所属毎の業務上のリスクの選定・評価及び対応策の検討・実施を進めるとともに、所属長等への研修を行い、職員の意識改革や組織の風土改革に取り組んでいる。</p> <p>【目指す姿】 ・法令に基づく業務執行を基本としつつ、単なる法令遵守という受け身の姿勢に留まらず、社会の環境変化に敏感に対応し、必要ならばルール自体の見直しに柔軟に取り組むことにより、県民や社会からの要請に的確に 대응することができる組織 ・①「県民起点」の意識改革、②風通しのよい対話にあふれた組織づくり、③しごと改革（しごとの質と生産性の向上）の一体的な取組により、県民の信頼と期待に応えることができる組織</p> <p>【実施内容】 ・各種研修、所属内での職員面談や不適切事案の共有等を通じたコンプライアンス意識の徹底と組織の風土改革 ・内部統制の円滑な運用等による適正な事務処理のための体制の構築</p>
-----------------------	--

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
		前年度繰越	0	0												
1	所属長研修への参加者数	202人	189人↘	178人↘	200人	未達成	事業コスト	予算額	4,695	4,620						
2	上記研修アンケートにおける「理解できた」職員の割合	—	85.6%	84.0%↘	90.0%	未達成		合計(A)	4,695	4,620						
3								うち一般財源	4,688	4,613						
4								決算額(B)	2,967	3,769						
								職員数(人)	5.0	5.0						

成果指標設定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・社会環境が変化している中、コンプライアンスの推進のためには、管理監督者が本県の目指すコンプライアンスについて十分理解することが必要であるため。（対象者250名の8割を目標値として設定） ・研修による理解・習熟が重要なことから指標No.2を追加（過去の実績値を参考に目標値を設定）
----------	---

達成状況の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・H30年度は「コンプライアンス推進月間」に合わせて11月中旬に集中開催（計6回）したが、予算編成等他業務の集中期との兼ね合いで参加者数が減少した。 ・このため、R1年度は開催期間を長く確保（10月下旬～12月中旬、計6回）し参加機会の拡大を図ったが、10月中旬に発生した台風19号に係る災害対応業務のため、いずれの回にも出席できなくなった所属長が多数いたため。
---------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 職員研修の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントを踏まえたグループワークを主体とした所属長研修を開催 ・本庁係長を対象にしたコンプライアンス研修を導入 ✓ 各所属における風通しのよい職場環境づくりの取組 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス推進月間において全所属で上司と職員との面談を実施 ・各所属で改訂ハラスメントパンフレットを活用した所属内研修等を実施 ✓ 内部統制基本方針の策定及び公表（R2.1.29） <ul style="list-style-type: none"> ・内部統制制度を先行的に試行 ・適正な事務処理のための体制を整備 	 <p>リスクマネジメントのグループワーク研修</p>
------	--	--

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりがコンプライアンスを「自分ごと」として捉え、リスク管理の意識を継続的に持って業務遂行するよう、各所属内での職員意識の一層の浸透が必要。 ・R2.4.1施行の内部統制制度を円滑に運用し、不適正な事務処理をなくすため、管理監督者以外の職員への制度の理解の一層の浸透が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的・継続的な所属長等への研修の実施及びコンプライアンス推進月間を通じた所属単位での各種取組により、職員全体への一層の意識の浸透を図る。 ・新たに配置した内部統制推進員により制度に対する職員の理解を深めるとともに、手引を適宜見直しして適切な執行を図る。

事業番号 03 03 02 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	コンプライアンスの推進	部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課
-----	-------------	----	-----	-----	----------------

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	職員の意識改革		2,967 細事業1~3の合計：千円	3,769 細事業1~3の合計：千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	コンプライアンス推進本部会議の開催	直接	全部局長で構成する本部会議でのコンプライアンス推進参与による指導・助言 【推進本部会議2回】	
2	職員研修の実施	直接	管理監督者等に対するコンプライアンス研修を実施 【所属長6回178人、新任課長級等1回56人、本庁係長1回97人】	
3				

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	組織の風土改革		— 千円	— 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	コンプライアンス推進月間の実施	直接	7月から9月の間に月間を設定し、上司と部下との個別面談や所属内意見交換等の取組を実施 【全所属において実施】	
2	ハラスメント防止対策の拡充	直接	相談専用電話や職員相談員による個別対応の実施、防止パンフレットの改訂版の発行と活用、職員研修会の対象者の拡大 【所属長研修6回、係長研修1回】	
3				

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
3	適正な事務処理のための仕組みづくり		— 千円	— 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	内部統制制度の構築	直接	県独自に制度を試行するなど改正地方自治法による内部統制制度の施行（R2.4.1）に向けた体制を整備 【内部統制基本方針の策定・公表、実施要綱の制定】	
2	リスクマネジメントの強化	直接	本庁主管課長を対象とした専門研修を実施 【全部局参加、2回】	
3				